



# 四中だより

令和4年 6月 2日  
荒川区立第四中学校  
学校だより 第3号

3年ぶりに、フルバージョンで開催しました

第74回 運動会 5月28日(土)

5月28日(土)、スローガン『闘志を燃やせ ～四中魂～』のもと、第74回運動会を開催しました。

現在、東京都において緊急事態宣言やまん延防止等重点処置等は発出されておらず、荒川区からも、「来賓は招待しない」、「保護者については、一家庭の人数を制限する等工夫して行う」など、感染防止対策を十分に行った上で「実施を可とする」との通知がありました。そこで本校では、以下のような対策を取り、従前どおり終日開催(この2年間は午前中開催)で運動会を行うことといたしました。

- ・団体種目は、“密”にならないものとする。
- ・保護者の参観は、一家庭2名までとする。



プログラムが始まると、3年ぶりのフルバージョン開催ということで、生徒たちは、これまで練習で積み重ねてきたことを、各競技・演技のなかで存分に発揮していました。また、係や応援などでそれぞれの役割を一所懸命に果たそうと、運動会の運営に貢献する姿がここかしこにみられました。そこからは自然と笑顔がこぼれ、共に活動できることの喜びが伝わってきました。そうして迎えた閉会式、久々に全校生徒で歌う校歌が校庭に響き渡り、その表情からは、「やり切った」という充実感とすがすがしさが感じられました。コロナ禍によりともすれば沈みがちになるなか、それを吹き飛ばすように、のびのびと、元気はじける全校行事となりました。



## 令和4年度 運動会 成績

学級対抗の部	優勝	二位	三位	四位
1年	黄団A組(189点)	青団C組(176点)	赤団B組(153点)	
2年	青団B組(217点)	赤団A組(181点)	黄団C組(166点)	緑団D組(107点)
3年	黄団A組(205点)	青団C組(204点)	赤団B組(178点)	
総合(色)の部	優勝	二位	三位	四位
	青団(597点)	黄団(560点)	赤団(512点)	緑団(107点)



当日ご来場いただきました保護者の皆さまには、入場や参観場所への移動などでご協力いただき、おかげさまでスムーズに運営することができました。ありがとうございました。

## 走る側も観る側も楽しむことができた新競技でした

### 運動会新種目「部活動対抗リレー」の実施

昨年度の運動会から、新たな試みとして「学年全員リレーへのD組チーム参加」を始めました。D組は人数が少ないことから、これまでは参加していませんでしたが、全校に呼びかけて“協力生徒”を募ったところ、多くの生徒が応募、他のクラスと人数をそろえることができました。これにより、昨年度は「1年全員リレー」に、今年度は「2年全員リレー」に参加することができました。“協力生徒”とD組の生徒がチーム一丸となって練習・本番に取り組み、運動会の目的の一つ“親睦と友情を深める”につながる種目となりました。

今年度の運動会でも、新競技を設定しました。それは「部活動対抗リレー」です。この2年間、感染対策から実施可能な団体競技も限られてしまい、学級対抗を中心とした種目ばかりになるなか、互いの交流・親睦を深める、そんな時間も行事の大切な側面だと考えたからです。各部活動は、真剣勝負組とレクリエーション組に分かれ、それぞれ2レースずつ行いました。真剣勝負レースの力強い走り、レクリエーション組の工夫を凝らしたパフォーマンス、どちらのレースもその部活動らしさを感じられ、走る側も観る側も楽しむことができました。



コロナ禍が続き、なにかをするとき「それは不要不急か」と考えることが身に付き(染みつき)、ともすれば精選することばかりが先行してしまい、学校生活での豊かさやゆとりといったものを見失いかけているのかもしれませんが。感染対策等で様々な制約のある中、こうした工夫をすることで、“親睦と友情を深める”ことも大切にしていきたいと思います。

## 前期活動計画が決まりました。さあ、スタートです!

### 前期生徒総会 5月7日(土)

5月7日(土)、本年度前期の生徒総会が行われました。生徒会本部、各学年委員会、各専門委員会からそれぞれ活動スローガン、活動目標、活動内容等が提案の後、各学級から出された質問への回答が行われました。各委員長も質問に立った各学級の代表者も、はっきり、そして堂々とした質疑で、議長団の適切な進行もあり、充実した議事が行われました。



こうした、“人前で自分の言葉で話す”ことは、社会で通用する上で大きな力となるものですが、大人でも鍛えなければなかなか上手に話すのは難しいものです。しかし、3年生のなかには、事前に準備された答弁だけでなく、その場で追加質問をしたり、それに対応して回答する姿がみられました。四中生のそうした力に感心するとともに、後輩たちの良き手本となってくれていて、とても頼もしく感じました。

今後、大切なことは、ここで決まったことを実行していくことです。本部役員や各委員はあくまでもまとめ役、自分たちで決めた自分たちの計画、行動するのは四中の生徒全員です。です。本校が加盟しているJRC(青少年赤十字)の態度目標も「気づき、考え、実行する」。四中生みんなで取り組んでいきましょう。

久々の活動の機会に、生き活きと取り組む姿がみられました

**ボランティア部 部活動保護者説明会案内係 5月7日(土)**

本校では本年、体育系の部活動とともに、文化系の部活動についても、あらためて応援していきたいと考えています。というのも、このコロナ禍で、体育系部活動では試合や大会が制限されてきたように、文化系部活動では発表の場や活動の機会が持てませんでした。そこで今年は、できるだけチャンスを見つけ、実際に活動につなげていきます。今回は、ボランティア部です。



ボランティア部は、これまで地域行事の「ドンとやろう大会」や町会行事の「敬老の日ボランティア」などの地域貢献活動等に参加してきました。しかし、この2年間は、それらが軒並み中止を余儀なくされ、また、人との接触・対面となる活動も自粛せざるを得ないことから、部としては休止状態になってしまいました。しかし本年度に入り、制約が緩和されるつつあることから、まずは校内で取り組めることはないか、学校としても探してみることにしました。そして今回、部活動保護者説明会の開催にあたり、校内案内係をお願いしたところ、「よろこんで」と引き受けてくれたのでした。



当日、ボランティア部の生徒は、玄関と各階の階段前に立ち、部活動ごとに割り振られた説明会場(教室)の場所を案内しました。迷っているようであれば自分から声をかけたり、図書室など説明だけでは分かりにくい場合は付き添ってお連れしたりするなど、率先して活動してくれ、久々に、生き活きと取り組む姿をみる事ができました。そして、こうした活動を通じて、人に役に立つことの楽しさ・喜びを感じてくれればと思います。次の活躍でも期待しています。

部活動は、それぞれの生徒が、自分の興味・関心のあることに取り組むことで、自分を生かし伸ばすことができます。また、同じ思いのある人たちといっしょに取り組むことで多くのことを得ます。そうした部活動を学校としてもできるだけ応援していきたいと思えます。がんばってください。

6月の行事				㊟…四中寺子屋			
日	曜			日	曜		
1	水	①防災講話(3)	㊟	16	木		
2	木	専門委員会		17	金	漢字検定	
3	金	中央議会、英語検定		18	土		
4	土			19	日		
5	日			20	月	全校朝礼、安全指導	
6	月	避難訓練、生徒会あいさつ週間始		21	火	期末考査	
7	火	色覚検査(2)都学力調査(2)		22	水	期末考査、清里移動教室(D)~6/24、㊟	
8	水	荒教研	㊟	23	木	期末考査	
9	木	修学旅行(3)~6/11、学習発表会(2)		24	金		
10	金			25	土		
11	土			26	日		
12	日			27	月	あじさい読書週間~7/1	
13	月	振替休業日(3)		28	火		
14	火	D組説明会、生徒会あいさつ週間終		29	水	清里移動教室(I)~7/1、領域テスト(3) ㊟	
15	水	都学力調査(1)	㊟	30	木		